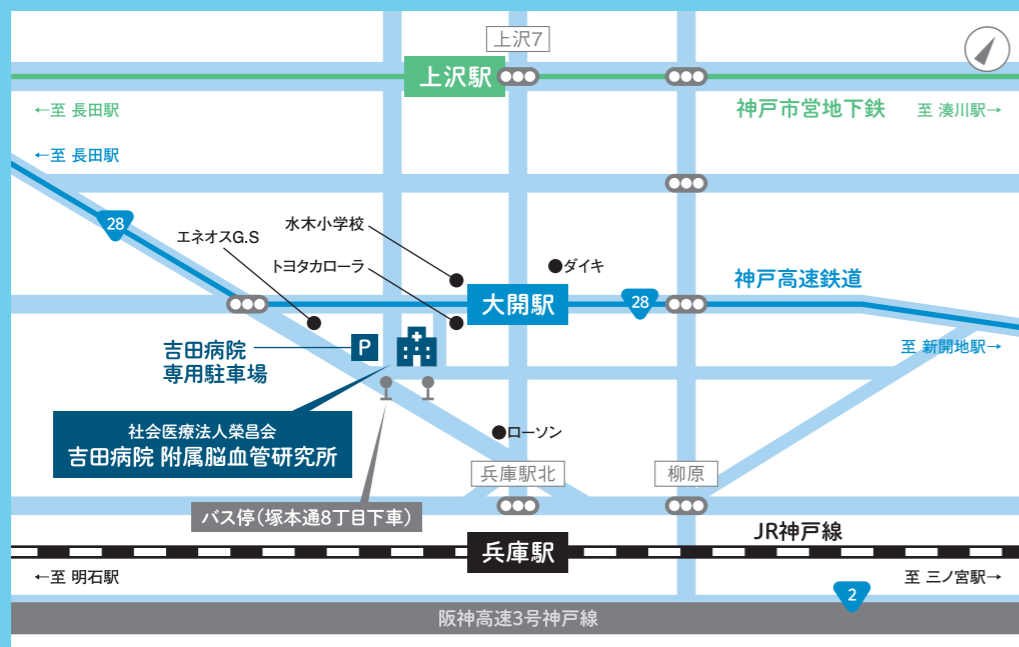


Access



■公共交通機関をご利用の方

- 電車**
- 「JR兵庫駅」中央・西出口より北西へ500m 徒歩7分
 - 「神戸高速大開駅」浜手方面出口より南西へ400m 徒歩5分
 - 神戸市営地下鉄「上沢駅」東出口2より南西へ650m 徒歩9分
- 市バス**
- ④番で「塚本通8丁目」駅下車、北へすぐ

Nurse Recruitment Guide

社会医療法人榮昌会 吉田病院

<https://www.yoshida-nurse.com/>



Yoshida Hospital



Message

それぞれの看護師が成長し続けられるよう、
さまざまなサポートを充実させています。

当院は脳神経外科専門病院として「人にやさしい病院」を目指し、日々医療・看護に努めています。看護部は患者さまに安心して病院での治療に専念できるように、思いやりの精神で暖かなケアを提供しています。教育に関しては、卒後臨床教育の重要性を踏まえて、教育委員を中心に教育プログラムに沿った指導などを行っています。また、新人看護師だけに限らずジェネラリスト・スペシャリスト看護師の育成にも力を入れています。そして働きやすい職場作りを実現し、それぞれの看護師が成長し続けられ自己実現に向けて進んでいけたらと思っています。

看護部長 山中 さゆり



Introduction

外来・手術室



看護師、救急救命士、臨床工学技士で外来処置室、救急室、内視鏡室、血管撮影室、中材、手術室の業務を担っています。当院の理念である救急を断らない!を目標に24時間体制で多職種が連携し救急患者対応、緊急手術も行っています。患者様、家族様が安全で安心して治療を受けていただけるよう、スタッフ一同日々心掛けています。

一般病棟



一般病棟は2階病棟、3階病棟の2病棟です。手術後や救急搬送されてくる急性期の患者さんに対して、専門の高度医療・看護・早期リハビリテーションを提供しています。急性期を終えた患者さんに対しては、回復期病棟や在宅へと移っていく準備をしています。また、ボックス治療などの脳卒中後遺症治療の患者さんの受け入れ、パーキンソン、正常圧水頭症(NPH)治療患者さんの受け入れも積極的に行っています。

SCU



SCUでは24時間体制で脳卒中患者の受け入れを迅速に行い、早期治療に取り組んでいます。患者さん3人に対し看護師1人という看護体制を活かし、異常の早期発見に努めると共に突然の発症で不安の大きい患者さんや家族への心理的支援も行っています。また院内各部門との連携の元、入院時から患者に適した栄養管理やリハビリテーションを提供できるシステムが構築されています。

回復期リハビリテーション病棟(北病棟)



2階(28床)と3階(28床)を1つのフロアとして56床で運用しています。急性期を終えて在宅での生活をするための訓練を行うことが目的の病棟ですが、患者様の病態に応じて施設等への転院調整も行います。また、リハビリテーションだけでなく、病棟での生活も在宅を見据え、個々のライフスタイルに合わせ、他職種と連携を図り日常生活の改善・向上を目指しています。

看護ケアチーム



看護の質向上を目的に全看護師が部署を超え、8つの看護ケアチームのうち、いずれかに所属し活動しています。

新人教育



Education

教育目標

- ①安全で安心な看護ケアを提供するため臨床実践能力を習得する
- ②脳卒中専門医療に基づくチーム医療を実践する能力を育成する



■ スタッフ全員で新人看護師をサポート

当院ではシスター制度を導入し、新人1人に対し3人が「チームメンバー」となり教育を担当しています。指導はスタッフ全員が関わりサポートしていきます。また、知識や技術の習得状況は「チームメンバー全員」で把握し、シスターは指導や教育というよりも新人のお姉さんの存在です。不安や心配ごとなど相談役となり安心して働くことができる環境です。

シスター制度

「先輩看護師と新人看護師が姉妹のような関係性を築きながら教育していく制度」です。

シスター

3～5年目が担当するケースが多い

- ・職場内で兄姉のような存在になります
- ・新人の「不安」「悩み」など精神面に寄り添いサポートします
- ・職場に馴染めるようサポートします
- ・新人が1人前になるために「共に考え、成長していく」存在になります
- ・知識や技術など、わからないところと一緒に勉強する、または勉強方法を伝えます

メンバー

- ・シスターが一番に相談する看護師
- ・新人とシスターのサポート役
- ・新人とチームチーム全体の情報共有・橋渡し役
- ・新人が看護知識を身に付けるための事前学習などを指示
- ・新人が作成する関連図の相談・指導役

リーダー

- ・シスターとメンバーが相談する看護師
- ・新人とシスター・メンバーの状況を見てアドバイスをし、指導計画を立てます
- ・教育担当管理者との情報共有・橋渡し役
- ・教育担当管理者よりアドバイスを受け、チームで共有・改善します

※新人1名に対し3名のチーム編成／シスター・メンバー・リーダーは各1名



Q. 当院を選んだ理由は？

脳神経外科に興味があり、専門特化した病院で専門性を高めていきたいと思い選びました。

Q. 教育体制はどうですか？

何でも聞きやすく、親身になって教えてくれるので安心して仕事ができます。

Q. 職場の雰囲気はどうですか？

振り返りをしてくれるので、自分の課題が明確になり、何を頑張ればよいのかが分かります。

Q. 当院を選んだ理由は？

脳神経外科の病院を探していたところ、神戸市内の大きな総合病院よりも専門病院であり手術件数が多いことに興味を持ち選びました。

Q. 教育体制はどうですか？

入社して約1か月間は「外来」と「回復期病棟」で研修をして、基礎的な技術を学びました。一般病棟に配置されてから研修で学んだことを活かすことができました。

Q. 職場の雰囲気はどうですか？

先輩方が親切に指導してくださり、アドバイスをくれます。毎日安心して相談できます。自分が受け持たい患者、マスターしたい技術も積極的に行わせてくれます。

Q. 当院を選んだ理由は？

脳神経外科に特化した急性期から回復期、自宅に戻られるまでの看護を提供しているので、私もその一員として関わりたいと思いました。また、脳神経外科という専門分野の知識と技術を身に付けたいと思い選びました。

Q. 教育体制はどうですか？

チームメンバー、シスター制を取っていることで、基礎的なことからしっかり指導していただけたので安心しました。チームメンバー以外の先輩とペアになることもあります。先輩の指導の下、1人立ちできるように体制が整っているので安心です。

Q. 職場の雰囲気はどうですか？

とても明るく、仕事に取組みやすい雰囲気です。勤務中も進行具合を気にかけてくださり、声をかけてくださるので、安心して仕事できています。

新人看護師年間教育プログラム



集合研修

- 新入職者研修会(病院全体)
- 新人ローテーション研修(外来、手術室、回復期病棟)
- 安全管理研修
- 誤嚥予防・対応、転倒転落防止・対応、針刺し事故防止・対応、感染症取り扱い・対応
- 尿道留置カテーテル・オムツ交換介助研修
- 医師の講義(疾患について)

個別支援

- 毎月 指導リーダーと面談
- 4、5、6月 主任と面談
- 進捗状況の確認とフォローのために定期的な面談の実施
- 定期的な面談は計画しているがいつでも相談できるシステム

4～6月

7～8月

9～11月

12～2月

3月

- 各種ドレーン管理・人工呼吸器管理研修
- 胃瘻管理・胃瘻ボタン管理研修

- 多重課題研修
- スキルアップ研修
- 認知症ケア勉強会(part1～3)

- t-PA研修

- 重症度・医療・看護必要度研修

- 7月 主任と面談

- 9月 主任と面談

- 12月 主任と面談

- 主任と面談(1年の振り返りと次年度の目標設定)

継続教育



継続教育について

クリニカルリーダーに沿ってステップアップできるように支援しています。卒後2年目、卒後3年目については年間教育プログラムがあり目標が達成できるよう支援する仕組みがあります。また、院外の研修や学会などに参加し自己研鑽できるよう支援します。



クリニカルリーダーによる教育制度 「看護実践能力」「教育、研究能力」「管理能力」「人間的社会的能力」を評価します。

リーダーⅣ 達人(11年目～)

- ・医療チームメンバーの中で調整的役割をとり上長を補佐することができる
- ・部署の業務に精通しケア管理においてメンバーに指導・支援などで教育的に関わることができる

リーダーⅢ 中堅(8年目～)

- ・チームリーダーとして自立している
- ・看護実践技術においてメンバーに指導できる
- ・救急看護全般を指導できる

リーダーⅡ 1人前(4年目～)

- ・担当看護師として自立している
- ・リーダーとして役割が果たせる
- ・救急看護の根拠を理解して、スムーズに実践できる

リーダーⅠ 新人(2年目～)

- ・マニュアルに基づき、自立して看護実践ができる
- ・救急看護の基本を理解し実践できる



卒後2年目年間スケジュール

3～5月

- 〈短期目標〉重症患者の看護を相談しながら実践できる
- 〈基本的な進行〉夜勤指導は終了
5月:人工呼吸器管理・ドレーン管理勉強会の準備
- 〈研修〉3月:卒後2年目に向けてオリエンテーション

6月

- 〈短期目標〉患者のリスクを考えた看護ができる
- 〈基本的な進行〉6月:リスク事例検討研修に参加・関連図発表(2回目)
- 〈研修〉6月:リスク事例検討(第3.4、木曜日) / テーマ①転倒・②内服・③チューブ類トラブル・④認知症

7～8月

- 〈短期目標〉勉強会を開催することで学びを深めることができる
- 〈基本的な進行〉8月:人工呼吸器管理・ドレーン管理勉強会を開催(第4、火曜日)
- 〈研修〉7月:メンバーシップ・フォローシップe-ラーニング視聴

9～10月

- 〈短期目標〉t-PAの看護が理解できる / SCU対症疾患の病態整理・治療の流れの理解を深めることができる
- 〈基本的な進行〉10月:関連図発表(3回目)
- 〈研修〉10月:急変対応(指導チーム内で実施)・SCU勤務に向けて対象疾患と勉強しておくべき内容の確認をチーム内で行う

11～3月

- 〈短期目標〉リーダー業務を理解し実践できる / シスターの役割が理解できる
- 〈基本的な進行〉2月:リーダー業務開始 / 3月:SCU勤務開始・シスター研修に参加・関連図発表(4回目)
- 〈研修〉12月:第2金曜日にt-PAの勉強会に参加・CVP測定(月末までに実施) / 2月:SCUオリエンテーション(シスターチームから説明)・リーダーシップ研修(教育委員から説明)・スキルアップ研修(パラパック・ジャクソンリリース) / 3月:シスター研修(教育委員から説明)プリセプターマインド e-ラーニング視聴

Interview

脳外科が未経験でも熱心に指導・病棟全体で育てるシステムと風土があるので安心して働くことができます

■再就職先に吉田病院を選んだ理由は何ですか? 大学卒業後、急性期病院に就職したがスピードについていけず慢性期～終末期の病院に変わりました。ゆっくり患者様と関わり様々な知識を身につけて行く中で、再度急性期での看護をしたい、何か専門領域でのスキルを身につけたいと思い脳外科専門の吉田病院を選びました。

■既卒者向けの吉田病院の教育体制についてどう思われますか? 脳外科の経験がなくてもチームでフォロー体制があり、分からないところがあれば熱心に自分に合ったペースで指導していただけます。また、チームだけでなく病棟全体で未経験の処置や技術があれば経験できるよう配慮してくれて、早く専門的知識を身に付けることができたと思います。数か月毎にチーム面接があり、自分の困っていることや課題について話し、知識だけではなく精神的なフォローもあり、とても支援してもらっているという安心感があります。

■就職されて職場の雰囲気はどうですか? 看護師間だけでなく、医師も同様にわからないことがあれば質問しやすく、リハビリスタッフ、MSW、管理栄養士などの多職種で患者様の情報がタイムリーに共有でき、多角的なアプローチができています。それが実感できています。

■実際に働いてみて印象に残っていることや、楽しかったことをお聞かせ下さい 入院直後の病状が悪く寝たきりの患者様が、ADL拡大のために看護師、リハビリスタッフ等で患者様に合った自宅での生活を考えたADL拡大ができる関わりしたことで、歩いて退院した患者をみると嬉しく思い、やりがいを感じられました。

■これから再就職に吉田病院をと考えている方へ何かメッセージはありますか 脳外科が未経験でも熱心に指導していただき、病棟全体で育てようとするシステムと風土があるので安心して働くことができます。多職種とも気軽に話すことができ、親睦を深めやすくアットホームな職場です。

脳外科の専門性を高めたいという方は勿論、新しく脳外科に挑戦したいという方も、気負わずに是非いらして下さい

■再就職先に吉田病院を選んだ理由は何ですか? 私は脳外科以外で勤務していましたが、勤務している中で脳外科に興味を持ち吉田病院を選びました。

■既卒者向けの吉田病院の教育体制についてどう思われますか? 既卒者にも指導者を付けてくれ1年間のスケジュールで自分に合った教育を皆さんと一緒に考えてくれます。実際に働く中で自分自身脳外科の専門性が高まったと感じます。また、院外研修も自分の希望する研修に勤務として参加することができます。

■就職されて職場の雰囲気はどうですか? 吉田病院は、他職種連携も充実していて、多くのスタッフが協力してひとりの患者さんを支援しています。それぞれの職種が役割を果たしているの、看護に専念できます。スタッフ同士も患者のことで気軽に相談できコミュニケーションも取れています。アットホームで和気あいあとした雰囲気の中で働いています。

■実際に働いてみて印象に残っていることや、楽しかったことをお聞かせ下さい 病気が発症して麻痺が出たり、思うように動いたり、話すことが出来なくなった患者様が、手術後、治療や看護、リハビリを通して回復していく姿を見るとやりがいを感じます。

■これから再就職に吉田病院をと考えている方へ何かメッセージはありますか 脳外科の専門性を高めたいという方は勿論、新しく脳外科に挑戦したいという方も、一緒に支援して下さる先輩方がいますので、気負わずに是非いらして下さい。一緒に働きましょう!!

more

認定看護師メッセージ

認知症看護は一人ではできません。継続看護することで眉間にシワを寄せていた患者さんも笑顔になっていきます。すると私たちも笑顔になれます。認知症看護は看護の原点だと思っています。さあ、あなたの看護の見せ所です!! 思いをうまく伝えられない患者さんと向き合い、想像力を活かして患者さんが何を感じているのか、何を求めているのか考え、一緒に看護の楽しみを見つけましょう。

竹下看護師(認知症看護認定看護師)

